

旭丘高校教育通信

旭丘高校のスプリングセミナーにご参加下さい スプリングセミナー(春の体験・交流会)日程

第1回〔5/24(土)〕 第2回〔6/7(土)〕
第3回〔6/28(土)〕

一午前9時30分より 第1校地(城内キャンパス)にてー
【旭丘高校の教師と在校生徒による学校説明】

※一人ひとりの個性と進路・進学のためにこたえる旭丘高校の教育課程
の特徴を生徒たちが自身の学びの体験を通して語ります。

【個別相談】

※中学生の皆さんの高校生活と未来の自分への願いを丁寧に聴き取り、
高校進学に向けたプランづくりをサポートします。

★スプリングセミナーは、本校ホームページからmiraicompassによ
る申し込みが出来ます。旭丘高校事務所へ電話(0465-24-2227)
での申し込みも出来ます。

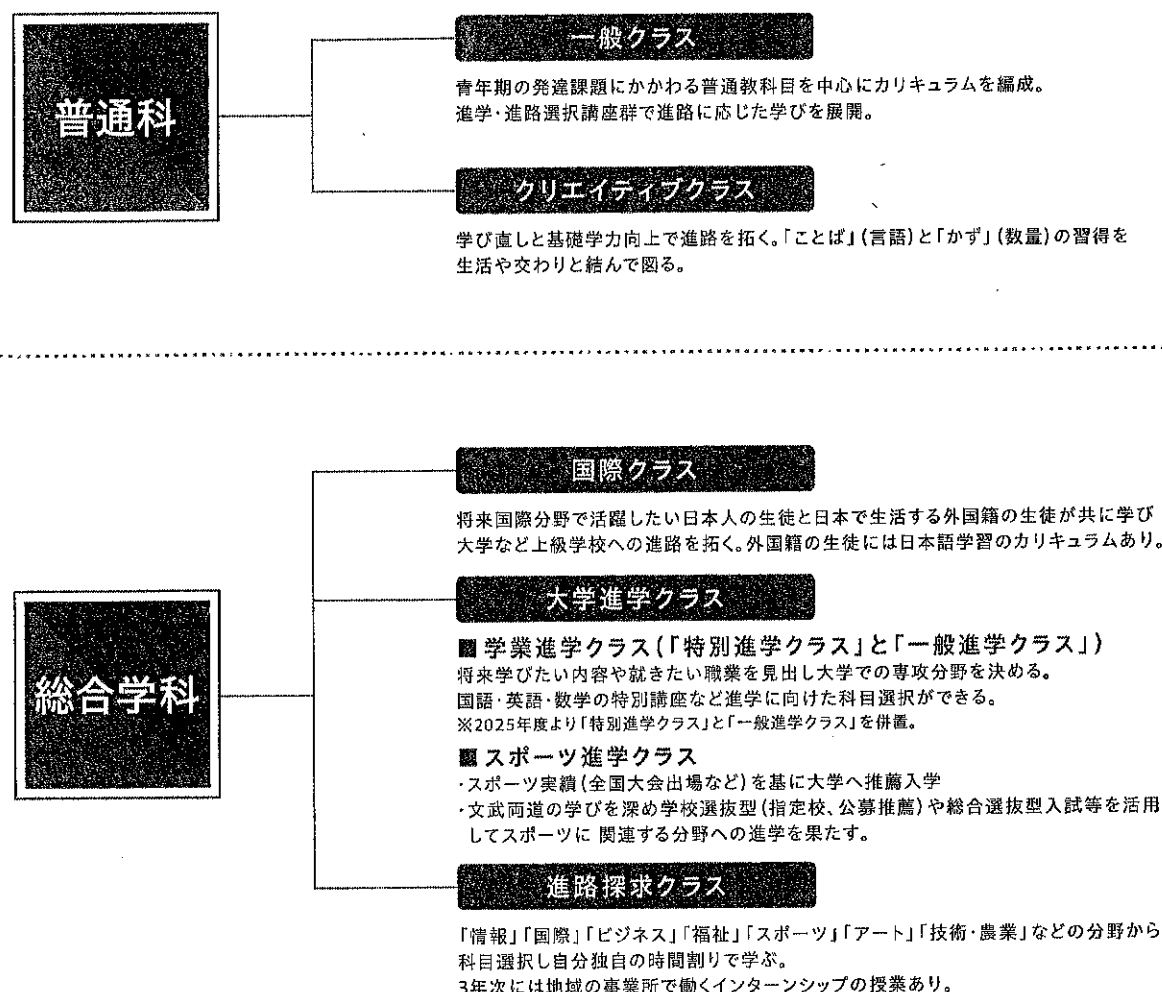
通年12回の体験入学セミナー・相談会を開催します

【第1回】7月26日(土) 【第2回】8月23日(土) 【第3回】9月13日(土)
【第4回】9月27日(土) 【第5回】10月11日(土) 【第6回】10月25日(土)
【第7回】11月15日(土) 【第8回】11月22日(土) 【第9回】11月29日(土)
【第10回】12月6日(土) 【第11回】12月13日(土) 【第12回】1月10日(土)
★11月8日(土)に文化祭の見学もできます。(同日相談会も開催)

さらに常時開設の「入試相談室」で、いつでも高校へ の進学相談ができます！

旭丘高校には、いつでも進学相談が受けられる「入試相談室」が城内キャン
パス(第1校地)に開設されています。開設時間は平日17:00~20:00、
土日祝9:00~17:00で、それ以外の時間帯も希望があれば対応いたしま
すのでご相談ください。

一人ひとりの個性と進路・進学の求めに応えます！ ~2026年度生を募集する旭丘高校の学科・クラス~



不登校生徒の再チャレンジをサポート。
「学び直し」・「交わりと自立」・「進路を拓く力」を重視する全日課程の
カリキュラムを編成。

積極的な進路を拓いた今春卒業生の声を紹介

松崎圭吾さん（スポーツ進学クラス・泉中学校出身・立教大学1年生）

自分と同じ小田原の泉中学校から入学した高原契斗くんとは、小・中・高校を通して共に相撲道を歩んで来た仲間です。高校のスポーツ進学クラスでは、自分の身体を科学する「基礎体力」などの授業を通し、スポーツの奥深さと楽しさをより強く感じました。主将を務めた3年時に高原君と一緒に大分インターハイに出場したことや関東大会でチームとして準優勝したことは忘れられない思い出です。

授業やモンゴル留学生の仲間との交わりを通して、「言語」が人と人との交わりや文化、平和をつくる根幹にあると考え、将来は言語の大切さを教える教師になりたいとの思いを強め、立教大学文学部文芸思想専攻に進学します

いま大相撲で活躍している部の先輩、幕内力士・前頭12枚目の阿武彪関・チョイジルスレンさんと幕下力士の旭海雄・ドライバートルさんの背中を追いつつ、引き続き相撲道の精進と言語にかかわる学びを深めます。

寺嶋暁風さん（普通科一般クラス・城山中学校出身・関東学院大学1年生）

中学校のときの私は「勉強は苦手だし、無理だな」とほぼ諦めていた私の勉強に対する姿勢が旭丘高校に入って大きく変わりました。そのきっかけとなったのが、入学してからひと月半後の体育祭にクラスで団結して取り組み充実感を感じたことでした。

高校はどこでもいいと思っていた私が、この学校で良かったなと思った瞬間でした。そして、わかりやすい授業を通して、学ぶことはこんなに楽しいんだと気づき、それまでは考えてもみなかった大学進学に挑戦したい。小学生の時に小田原城の案内ガイドを経験した楽しさから関心を持っていた「観光」について学びを深め、地域に役立つ仕事ができる自分になりたいと将来の目標が生まれました。生徒会総務でのホームルームや学校を自分たちの力でつくっていく経験を通して「マネジメント」を考えることの大切さに気づき、関東学院大学経営学部経営学科への進学を決めました。

いま旭丘高校では進路・進学を拓く学習支援態勢が充実しています。

一人一台端末の導入とスタディサブリの活用

第1校地・第2校地の全教室にWi-Fi環境を整備。一人一台端末を活用して「スタディサブリ」を導入し、生徒一人ひとりが自分のニーズに合わせて効果的に学習を行うことが出来るようにしています。また、「スタディサブリ」を活用することで、自らステップを踏んで学習を進めることが出来るようになり、積極的に家庭学習に取り組む生徒が増えていきます。

「学習室」と「まなびコーチング」による学習支援態勢

平日の放課後と土曜日、夏休み・冬休み・春休みには「学習室」に「まなびコーチング」のスタッフ（教室長とコーチ2名）が常駐し、いつでも学習室を訪れて学習の支援を受けることができます。目標とする大学に合格するための具体的な学習プランづくりもサポートしてもらえます。

学習の課題と見通しをつかむ模擬試験・到達度テスト

全学科・クラスでそれぞれの学びの特徴に合わせた模擬試験を実施し、試験結果による到達度の診断を生徒にフィードバックし、一人ひとりに合わせて課題を克服する学習プランづくりを進め、上級学校への進学をサポートしています。

今年度新設されたリーダーズ・アカデミー（特別進学クラス）の1年生の声を紹介

今年度から新設されたリーダーズ・アカデミーでは、4月17日（木）から19日（土）の3日間、箱根で合宿。「まなびコーチング」のスタッフの協力を得て学習オリエンテーションやフィールドワークに取り組みました。生徒たちの声を紹介します。

小林瑠羽さん（小田原市立橘中学校出身）

今まで私は、普段でのノートのまとめることを意識したことがないけど今回の合宿を通して今後の授業で後から見返しやすいように自分なりのノートを作っていこうと思いました。あとは、お友達のかなんない一面が見れて今後の合宿も楽しみになりました。初めての合宿で慣れないことばかりだったけど、久しぶりに体を動かしてとてもストレス発散になったし、昔のことについて触れることができていい体験になりました。充実した3日間でした。初めて会う人たちの中で友達になれるか不安だったけど、自分から話しかけてみて自信にもつながったし、入学してからとても楽しいです。

上田紗楓さん（開成町立文命中学校出身）

合宿の目標である「新しい学習習慣を身に付ける」をやや身に付けられたと思います。なぜなら朝に英単語のアウトプットを実行することができたからです。また集中力に必要な体力づくりを行えたからです。さらにノートづくりでは、クラスメイトから新しい書き方を学びました。しかし課題が浮き上がってきました。それは、夜の学習時間の確保ができなかったことです。要因はメリハリをつけられなかったこと、始めるまでの意欲が湧かなかったことだと考えられます。改善策としては、メリハリは計画を立てることです。計画の中に予定が遅れてしまった場合に対応ができる時間を予定に初めから入れておくようにしようと考えてます。意欲が湧くようにクラスメイトを誘って一緒に取り組んでいきたいと考えてます。

【Q】「特別進学クラス」とこれまでの「学業進学クラス」はどう違いますか？

【A】2025年度から、これまでの「学業進学クラス」を「特別進学クラス」と「一般進学クラス」に分けて設置しています。「特別進学クラス」は「大学入学共通テスト」を活用する等して高い学力水準を求められる大学に「一般選抜」で挑戦するクラスです。また、「一般進学クラス」では、主に「学校型選抜」（指定校推薦・公募推薦）や「総合型選抜」を活用し、それぞれの生徒の個性や学びへの関心に合った多様な方法で大学進学の実現を図ります。

卒業生の主な大学合格実績（過去5年より一部のみ掲載）

青山学院大学/慶應義塾大学/上智大学/中央大学/東京藝術大学
日本体育大学/法政大学/明治大学/立教大学

亜細亜大学/桜美林大学/神奈川大学/神奈川歯科大学/鎌倉女子大学/関東学院大学/国士舘大学/駒澤大学/相模女子大学/産業能率大学/湘南医療大学/順天堂大学/尚美学園大学/大東文化大学/高千穂大学/拓殖大学/玉川大学/帝京大学/帝京平成大学/東海大学/東京農業大学/東洋大学/日本大学/武蔵大学/横浜薬科大学/立正大学/和光大学